



主催：数電機連携プログラム推進室

数理科学的発想と工学的発想を兼ね備えた  
理工横断型人材育成をめざして

# 第14回 数電機キャリアパスセミナー

開催日： 2011年11月9日（水曜日）

開催時間： 16:30-17:30

（17:30-18:30 懇談会・討論会）

開催場所：首都大学東京12号館106教室

講師：澤田 浩之 氏

（産業技術総合研究所）

講演題目：「計算機代数と工学設計」

## 講演概要

「工学設計」と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。CADを使った3次元モデリングや有限要素シミュレーションのようなCAEソフトウェアを連想する人も多いことでしょう。設計とは、人が頭の中で考えたものを、実際の物の形にするためのすべての情報を作り出すことが、その本質です。そして、計算機代数は工学設計をサポートするための有効なツールとして大きな可能性を持っています。この講演では、工学設計に関わるこれまでの自分の研究や学会の活動などをもとに、計算機代数に期待される役割や解決すべき課題についてお話しします。

主催：数電機連携プログラム推進室

（首都大学東京・理工学研究科、

数理情報科学専攻・電気電子工学専攻・機械工学専攻）

192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

問い合わせ先：数電機連携プログラム推進室

Tel:042 (677) 2466 内線(3138) （担当：酒井） E-mail: sakai-t@tmu.ac.jp